

れを實現せしむるには日英及日露の支持を受ける日本國
家社會黨は如何なる方法を取るべきか
我國は内憂外患、内にギヤング、外にリットン報告書開
題があり世界の眞只中に立ち一歩進れば重大な危機にあ
る。この内憂外患は今までの政黨で打開出来るが民族の
金解禁、故友の金再禁止も共に國民經濟は立直りなかつ
た。

金解禁の結果は一層不況を増した、大英内閣は金の再禁
止を掲げて大多數を議院に送つたが、景氣は出ない。首
相は兎耳に幾れ政策の進行は出来ず、に中間内閣が出
現した、人格者齋藤内閣に期待した農村問題の解決も精
神自力更生と云ふこととて失望の外なし「緩くに進みつゝ
貧乏なし」と云ふが日本農民は三千年以來飢を嘗みたり
れども豊にはならなかつた、即ち資本主義制度の爲であ

る、齋藤内閣は人格ではあるが、吾々農村のものゝ
状態がわからなから解決せんとされても解決されな
いと云ふことになる。

滿州國に關して國際的難局に立ち白色人種に對抗する事
はよい、然し東洋モンロー主義を主張するには必要であ
る。

三越の店破にある千圓、二千圓の指輪は只金持の事とこ
ころで、農民は足袋やスマンの破れたのを着てある、備
州の製絲工場では農村の子女が一生懸命に働いて居る、
百餘は三度の飯も満足に食へずして資本家に食糧を與へ
て居る、吾々はこの重大問題を打開するには國家社會生
産の立場からこの社會を改造せねばならぬ、吾々組合の
稱へる主義を危險なりとする者があるが、動員に資ける
或る資本家の如くこの金の少い折柄外國に貯金をするの